

科目名		単位数	担当教員	区分
平成26年度以降	環境法	2	磯田 尚子	
平成25年度以前				
教職				言語
授業の到達目標及びテーマ				共通
<p>社会・経済活動の変化と拡大に伴って生じている様々な環境問題に対して、法律学はどのような理念と手法をもって対処しようとしているのだろうか。本講では、環境法の基本的な考え方を学びながら、具体的な環境問題につきその解決の道を探る。</p>				専門基礎
授業の概要				法律一般
<p>環境法の歴史、手法、理念等の総論に続き、大気、水、土壌、自然、廃棄物等の各論について学ぶ</p>				政治行政
授業計画				経営法務
<p>第1回：公害法の生成と展開 第2回：環境法への進展 第3回：環境基本法と環境基本計画 第4回：環境保全手法 第5回：環境法の理念と原則 第6回：大気汚染 第7回：酸性雨・オゾン層破壊 第8回：気候変動 第9回：水質汚濁 第10回：土壌汚染(1) 第11回：土壌汚染(2) 第12回：自然環境保全 第13回：二次的自然の保護 第14回：廃棄物 第15回：循環型社会の構築</p> <p>【履修上の注意事項】 日頃から環境問題に対して関心を持つことが望ましい。</p>				スポーツ福祉
テキスト				25年度以前
柳憲一郎・森永由紀・磯田尚子(編著)『多元的環境問題論(増補改訂版)』(ぎょうせい)				法律一般コース スポーツ福祉コース
参考書・参考資料等				
講義において適宜紹介する。				
学生に対する評価				
原則として試験の成績によって評価するが、授業への積極的参加を平常点として加算する。				